

## 令和7年度第3回 可児市地域公共交通協議会 議事（要点）録

1. 開会日 令和8年3月24日（火曜日）  
開会時間：午前10時00分  
閉会時間：午前11時00分
  
2. 開会場所 可児市役所5階 第1委員会室
  
3. 出席者  
会長 肥田 光久  
委員 中井 克裕 永井 泰孝  
夫馬 康昌（代理） 中村 空慈（代理）  
高橋 一夫 林 則夫  
渡辺 勝彦 横田 賢二  
谷口 新二 堀部 勝三  
堀江 次郎 下平 真一郎  
蒲 祐輔（代理） 宮田 大輝（代理）
  
4. 事務局  
建設部 都市計画課長 柴山 正晴  
都市計画課 公共交通係長 田中 圭一  
都市計画課 公共交通係 吉村 孝徳
  
5. 議事  
報告（1） 令和7年度基礎調査について  
報告（2） 名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)について  
協議（1） 令和8年度事業計画(案)について  
協議（2） 可児市コミュニティバス再編の方向性について

<p>6. 会議内容</p> <p><b>開会</b> 事務局</p> <p><b>会長あいさつ</b> 会長</p> <p><b>非公開情報の確認</b> 事務局</p> <p><b>議事録署名者の指名</b> 会長</p> <p><b>報告第1号</b> 事務局</p>	<p>開会を宣言した。</p> <p>あいさつを行った</p> <p>非公開情報はない旨を報告した。</p> <p>議事録署名者として、2名の委員を指名した。</p> <p>令和7年度基礎調査について、資料1に基づき説明を行った。</p>
<p>質 疑 応 答</p>	
<p>下平委員</p> <p>事務局</p> <p>堀江委員</p> <p>事務局</p>	<p>令和8年度に可見市地域公共交通計画を策定するということが、名鉄広見線の協議結果次第では、現在の計画を延長するのか、新たに計画を策定する場合は書きぶりが変わることもあると思うが、その辺りはどうか。</p> <p>名鉄広見線の結果については、後ほど説明するが、現在も協議中で結論は出ていない。可見市地域公共交通計画は、令和8年度に策定予定のため、その内容を踏まえた内容にする予定である。</p> <p>昨年、開催されたワークショップに参加し、さまざまな方が参加し、交流することができた。高齢者ばかりの意見だけでなく、若い世代の意見も交えながら進めていくとよりよいと感じた。</p> <p>ワークショップの取組は、本協議会の委員や、市民団体、岐阜大学生等、さまざまな方に参加してもらい、実際にさつきバスに乗って気付いたこと等の意見をもらった。これらは、すぐに対応できるものは改善し、次の計画策定に反映させていく。</p>
<p><b>報告第2号</b> 事務局</p>	<p>名鉄広見線（新可見駅～御嵩駅間）について、説明を行った（資料なし）。</p>
<p>質疑応答は特になし</p>	

<p><b>協議第1号</b> 事務局</p>	<p>令和8年度事業計画（案）について、資料2に基づき説明を行った。</p>
<p>質 疑 応 答</p>	
<p>堀部委員</p>	<p>美濃加茂市の中部国際医療センターへ通院する可児市民も多く、美濃加茂市のコミュニティバスとの接続など、市民皆さんの意見をより反映できるとよい。</p>
<p>下平委員</p>	<p>可児市が導入しているバスロケーションシステムから取れるデータを活用する予定はあるか。</p>
<p>事務局</p>	<p>バス停ごとの利用状況や、時刻表と実際の車両の通過時刻の差を把握できるため、ダイヤ改正等の参考にしていく。</p>
<p><b>報告第2号</b> 事務局</p>	<p>可児市コミュニティバス再編の方向性について、資料3に基づき説明を行った。</p>
<p>質 疑 応 答</p>	
<p>谷口委員</p>	<p>現在走っている東鉄路線バス帷子線がさつきバスへ移行することは、いいことであると思う。その場合、停留所についても増えるということはあるか。</p>
<p>事務局</p>	<p>現在は停留所になっていない帷子地区センターは、坂の上であり、アクセス確保のため、停留所として追加したいと考えている。また、日常生活での買い物ニーズの高いバロー西可児店にも停留所を設置したいと考えている。</p>
<p>林委員</p>	<p>可児市には、鉄道駅が分散し鉄道が利用できる地域である。名鉄広見線の活性化に関しては、富山市で運行する鉄道を参考にしながら、地域の活性化を図っていければよい。</p>
<p>下平委員</p>	<p>前向きに取り組むことは大変よいことだが、昨今の運転手不足等の現状もあり、それらを担う交通事業者とどう取り組んでいくのか。</p> <p>路線や便数を増やすことになり、運行事業者と綿密な連携をしながら取り組んでいく。</p>

全体ををを通じての質疑応答等	
夫馬氏	現在のさつきバス時刻表にも掲載されている「CentX」というアプリがあり、名鉄だけでなく、東海エリアを中心とした他の鉄道やバスなどの乗り換え検索等ができる。これを公共交通の活性化として活用してほしい。
高橋委員	昨年のワークショップでは、実際にさつきバスに乗り、かなりの遅れが生じていた。知らない人はバスが行ってしまったのではないかと心配になると思うので、ダイヤ改正時にはそうした視点も大切だと考える。
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">閉会</div> 事務局	閉会を宣言した。
	以上

前記のとおり会議の議事要点を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和8年4月14日

署名委員

署名委員